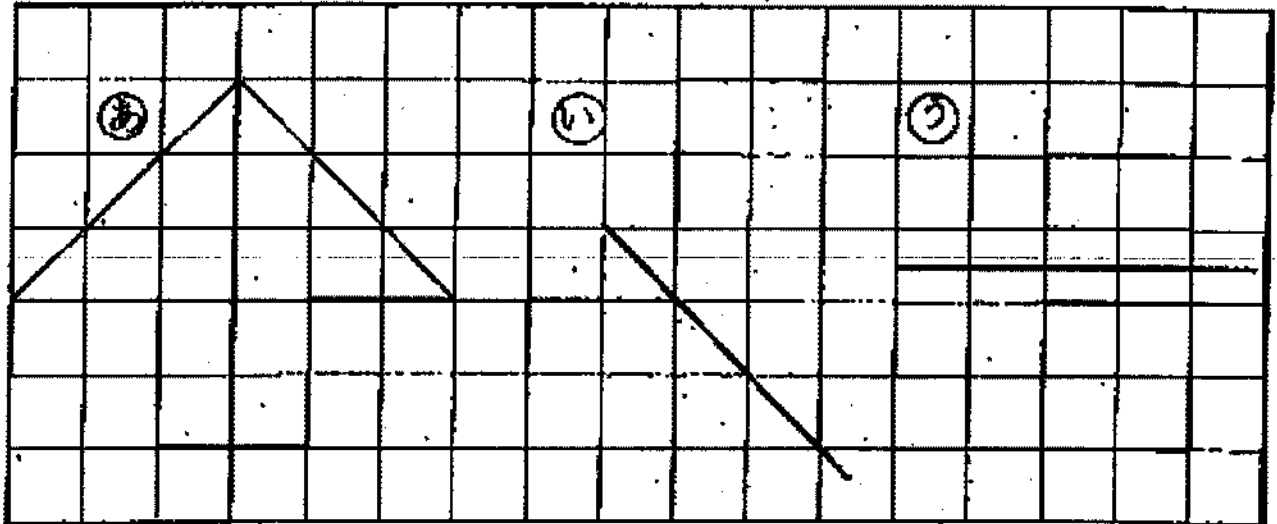


「対称な図形」

23	線対称な図形調べ	年 組
		名前

① 線対称な図形を全て選びましょう。

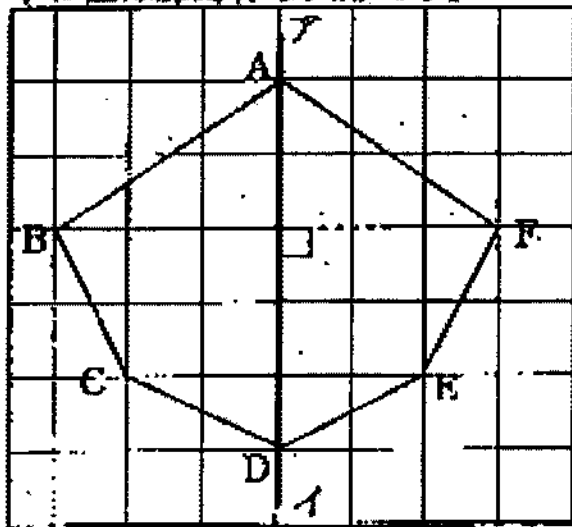


答え (a) と (u)



2つにおるとぴったり重なる形を「線対称な図形」といいます。

② 下の図は線対称な図形です。



① 対称な軸はどれですか。

直線 アイ

② 点Bに対応する点はどれですか。

点 フ

③ 辺AFに対応する辺はどれですか。

辺 AB



「対応する点・辺」とは、図形を2つに折ると重なる点・辺という意味です。

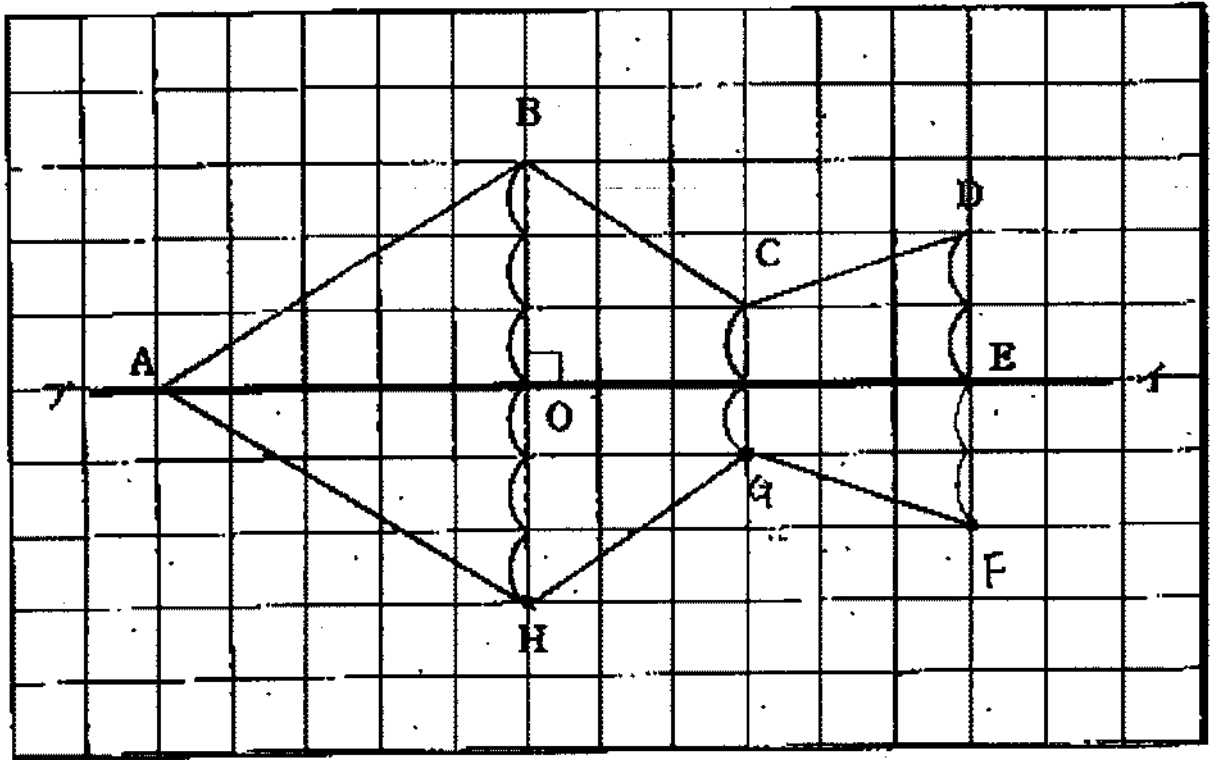
④ 点線BFと直線アイはどのように交わっていますか。

垂直

【対称な図形】

24	線対称な図形のかき方	年 組
		名前

① 直線アイを対称の軸として、線対称な図形をかきましょう。



かき方

- ① 頂点Bから対称の軸アイまでの長さをはかり、対称の軸から同じ長さのところに対応する頂点Hをとる。(BO=3マス, OH=3マス)
- ② 頂点Cから対称の軸アイまでの長さをはかり、対称の軸から同じ長さのところに対応する頂点Gをとる。
- ③ 頂点Dから対称の軸アイまでの長さをはかり、対称の軸から同じ長さのところに対応する頂点Fをとる。
- ④ 頂点A、頂点H、頂点G、頂点F、頂点Eを直線で結び完成。

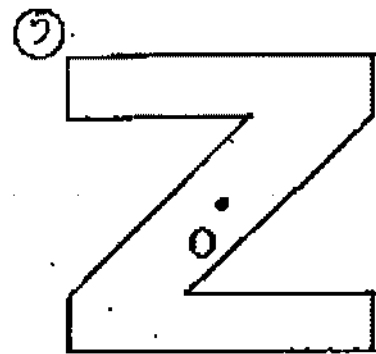
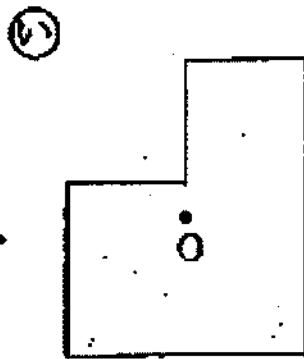
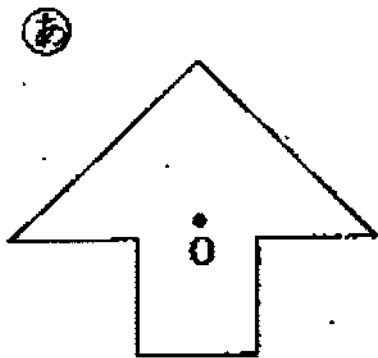


頂点から対称の軸までの長さは、じょうぎやコンパスをつかってはかりましょう。

【対称な図形】

25	点対称な図形調べ	年 組 名前
----	----------	-----------

1 点対称な図形はどれですか。



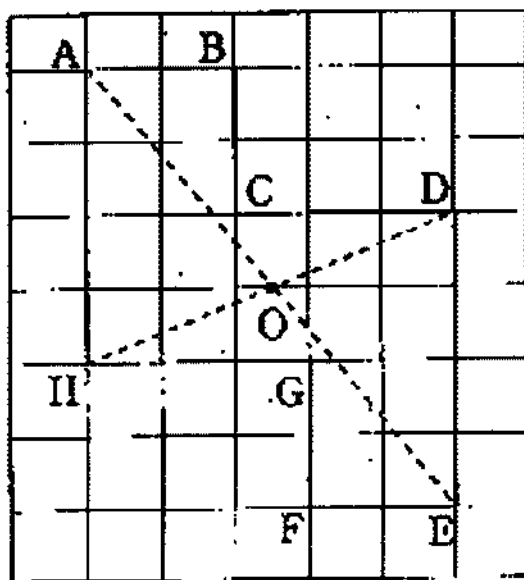
答え う



点Oを中心にして180°回転させてぴったり重なる形を「点対称な図形」といいます。



2 下の図は点対称な図形です。



① 対称の中心はどれですか。

点

② 点Aに対応する点はどれですか。

点

③ 辺ABに対応する辺はどれですか。

辺

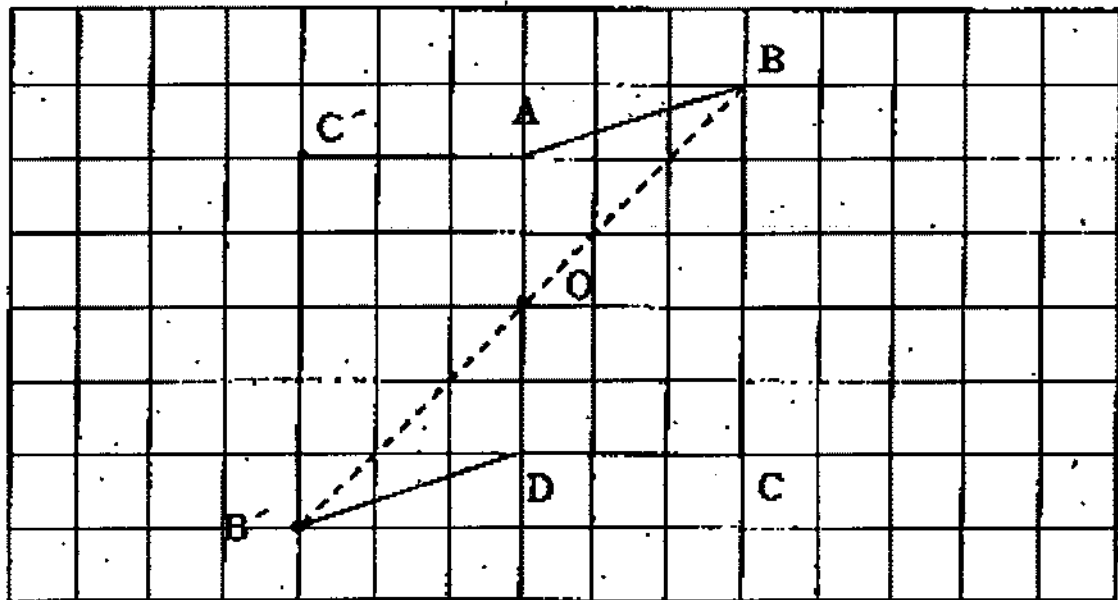
④ 点線AOと同じ長さになるのはどれですか。

点線

【対称な図形】

26	点対称な図形のかき方	年 組
		名前

① 点Oを対称の中心として、点対称な図形をかきましょう。



頂点から対称の中心までの長さは、じょうぎやコンパスをつかってはかりましょう。

かき方

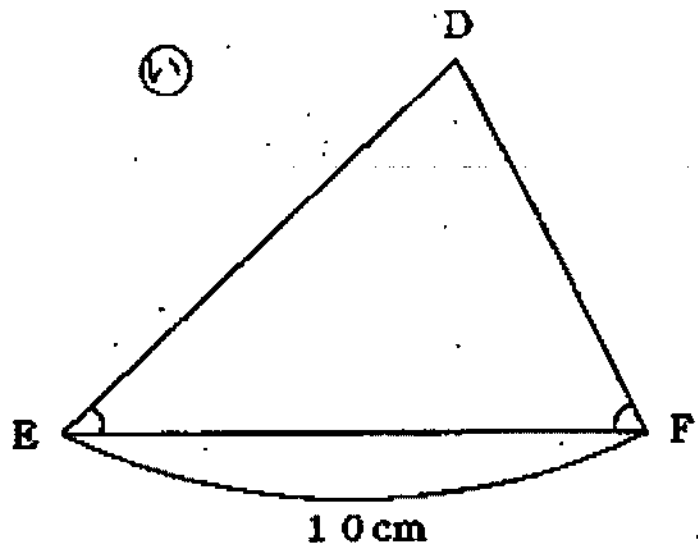
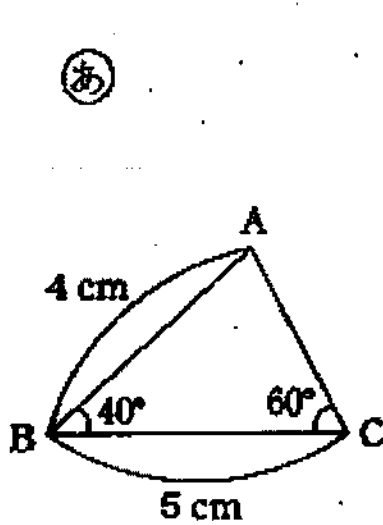
- ① 頂点Bと対称の中心Oの長さをはかり、点Oから同じ長さのところに  
対応する頂点B'をとる。
- ② 頂点Cと対称の中心Oの長さをはかり、点Oから同じ長さのところに  
対応する頂点C'をとる。
- ③ 頂点D、頂点B'、頂点C'、頂点Aを直線で結び完成。

『拡大図と縮図』

27	拡大図調べ	年 組 名前
----	-------	-----------

1

下の三角形①は、三角形②の2倍の拡大図です。



① 辺ABと対応する辺はどれですか。

辺 DE

② 辺DEは何cmですか。

8 cm



辺DEの長さは辺ABの2倍です。⇒  $4 \text{ (cm)} \times 2 \text{ (倍)} = \square \text{ (cm)}$

③ 角Eは何度ですか。

40°

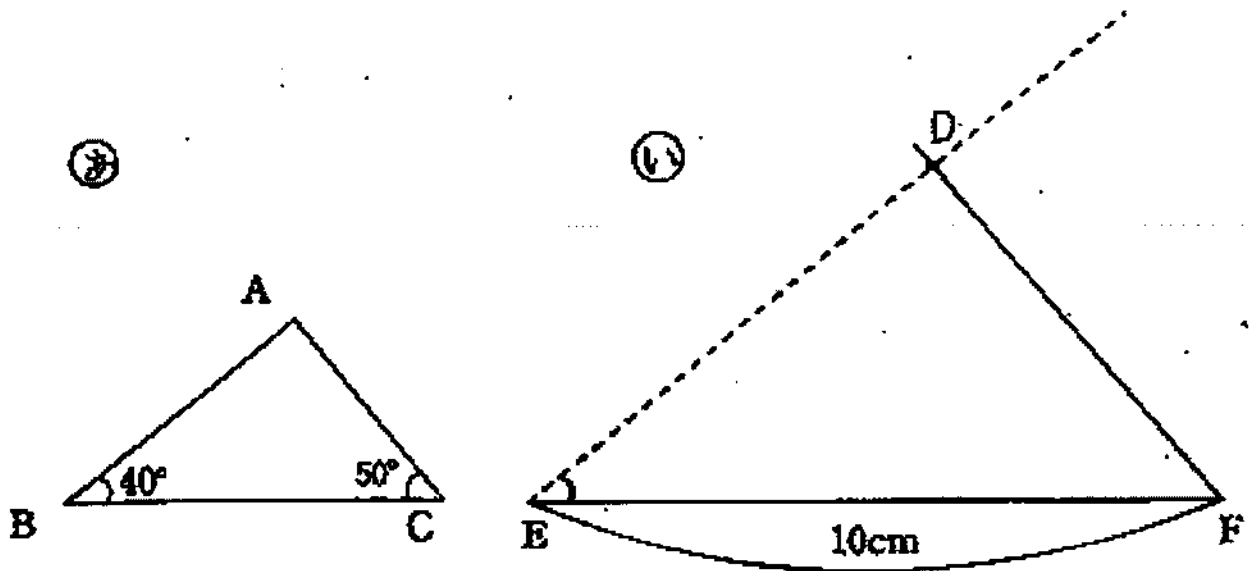


拡大図の対応する角は大きさが同じ。⇒ 角C = 角F = 60°

『拡大図と縮図』

28	拡大図のかき方	年 組 名前
----	---------	-----------

① 下の三角形ABCを2倍に拡大した三角形DEFをかきましょう。



かきかた (1辺の長さとその両はしの角度をつかって)

- ① 辺BCに対応する辺EFをひく。  $5(\text{cm}) \times 2(\text{倍}) = 10(\text{cm})$
- ② 角Eは40°、角Fは50°をはかり、直線をひく。



拡大図の対応する角の大きさは同じです。

- ③ 頂点Eからの直線と点Fからの直線が交わるところが点Dとなり完成。



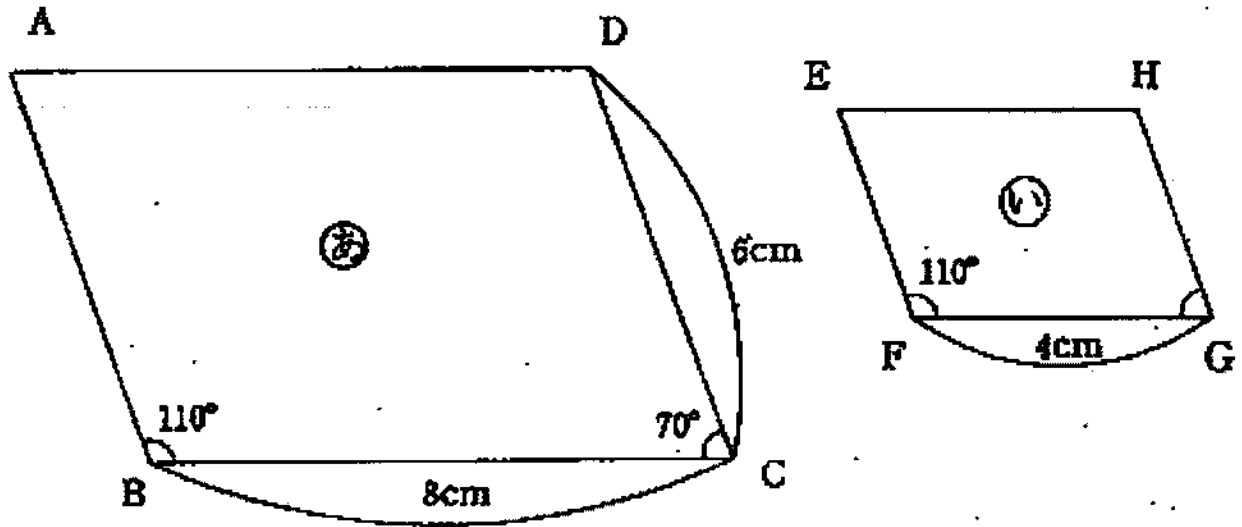
辺ABに対応する辺DEは、  $4(\text{cm}) \times 2(\text{倍}) = 8(\text{cm})$   
 辺ACに対応する辺DFは、  $3(\text{cm}) \times 2(\text{倍}) = 6(\text{cm})$  になります。

【拡大図と縮図】

29	縮図調べ	年 組
		名前

1

下の四角形①は、四角形②の  $\frac{1}{2}$  の縮図です。



① 辺ADと対応する辺はどれですか。

辺

② 辺HGは何cmですか。

cm



辺HGの長さは辺DCの $\frac{1}{2}$ です。  $\Rightarrow 6 \text{ (cm)} \times \frac{1}{2} \text{ (倍)} = \square \text{ (cm)}$   
(  $6 \div 2$  )

③ 角Bに対応する角はどれですか。

角

④ 角Gは何度ですか。

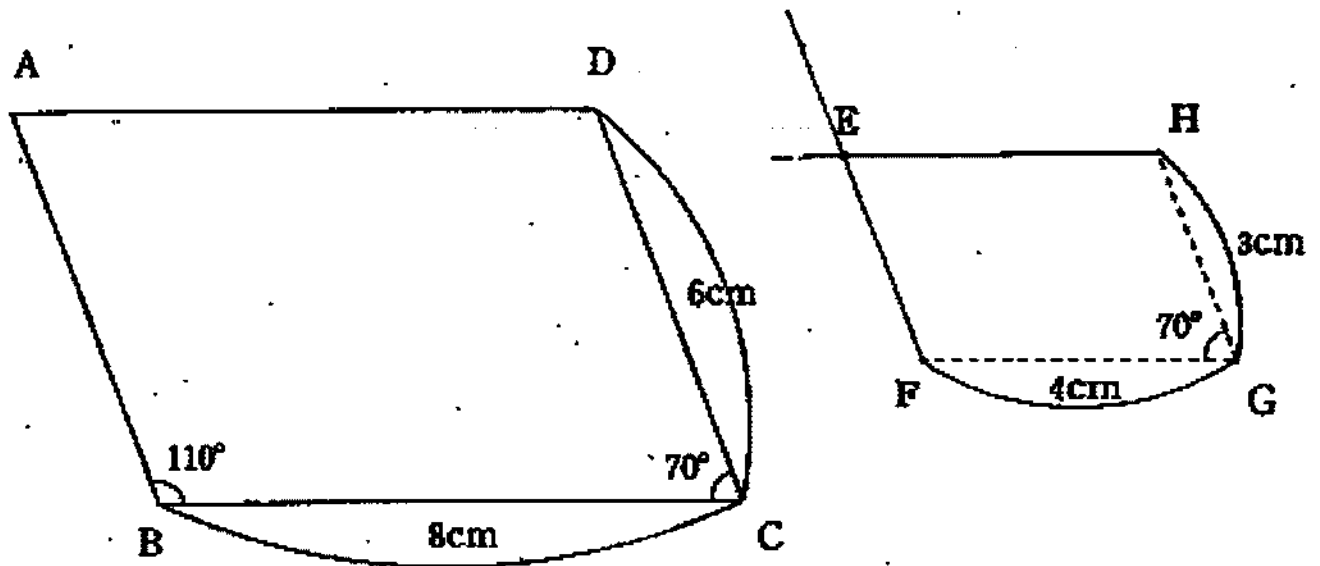
°

【拡大図と縮図】

30	縮図のかき方	年 組
		名前

1

下の四角形ABCDを $\frac{1}{2}$ に縮小した四角形EFGHをかきましょう。



かきかた

- ① 辺BCに対応する、辺FG  cmをひく。

$$8 \text{ (cm)} \times \frac{1}{2} = \square \text{ (cm)} \quad (8 \div 2)$$

- ② 角Gで70°をはかり、辺CDに対応する辺GH  cmをひく。

$$6 \text{ (cm)} \times \frac{1}{2} = \square \text{ (cm)} \quad (6 \div 2)$$



縮図の対応する角の大きさは同じです。

- ③ 点Hで110°、点Fで110°はかり、それぞれ直線をひく。



平行四辺形の向かい合った角の大きさは等しいです。角B=角D 角C=角A

- ④ 点Fからの直線と点Hからの直線が交わるところが点Eとなり完成。



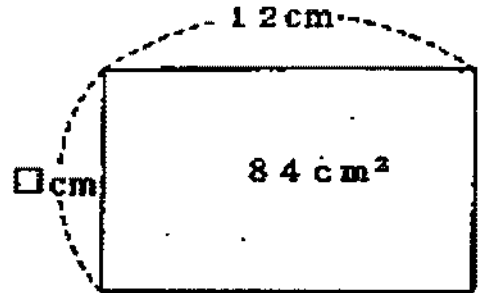
【文字を使った式】

27	まだわかっていない数を表す文字	年 組 名前
----	-----------------	-----------

1

右のような長方形のたての長さを求めましょう。

(1) □をつかって式に表しましょう。



$$\square \times 12 = 84$$

(2) □ cmのかわりにx cmとして、たての長さを求めましょう。

$$x \times 12 = 84$$

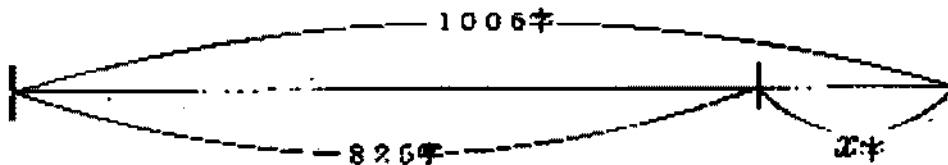
$$x = 84 \div 12$$

□を求めるときには、割り算に直して求めることができました。😊

$$x = 7$$

2

6年生になるまでに、825字の漢字を学習してきました。小学校で学習する漢字の数は、全部で1006字です。6年生で学習する漢字は、何字あるでしょうか。



6年生で学習する漢字の数をx字としてたし算の式に表し、答えを求めましょう。

$$825 + x = 1006$$

$$x = 1006 - 825$$

$$x = 181$$

『文字を使った式』

28	2つの数量の関係を表す文字	年 組 名前
----	---------------	-----------

① 周りの長さが26 cmの長方形を作ります。できる長方形の横の長さとなての長さを調べましょう。

(1) 横の長さをa cm、たての長さをb cmとして、横の長さとなての長さの関係を式に表しましょう。

$$a + \boxed{b} = \boxed{26}$$

たての長さとなての長さをたすと、周りの長さの半分になります。😊

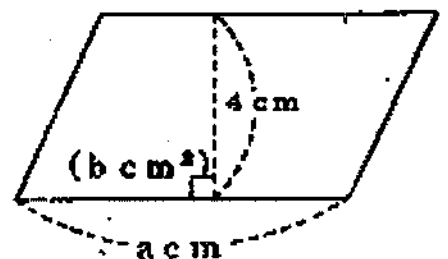
(2) たての長さが8 cmのとき、横の長さは何 cmでしょうか。

$$a + \boxed{8} = \boxed{26}$$

$$a = \boxed{26} - \boxed{8}$$

$$a = \boxed{18}$$

② 高さが4 cmの平行四辺形があります。この平行四辺形の底辺をa cm、面積をb cm<sup>2</sup>とするとき、底辺と面積の関係を式に表しましょう。



$$\boxed{a} \times 4 = \boxed{b}$$

平行四辺形の面積は  
底辺 × 高さ = 面積  
で求められます。😊

『文字を使った式』

29	いろいろな数があてはまる文字	年 組 名前
----	----------------	-----------

① (1) これまでに学習した計算のきまりを、文字a、b、cを使って表しましょう。

①  $a \times b = b \times a$

②  $(a \times b) \times c = a \times (b \times c)$

③  $(a + b) \times c = a \times c + b \times c$

④  $(a - b) \times c = a \times c - b \times c$

(2) a、b、cに次の数をあてはめて、計算のきまりが成り立つか確認しましょう。

a=7 b=3 c=4

①  $7 \times 3 = 3 \times 7$

②  $(7 \times 3) \times 4 = 7 \times (3 \times 4)$

③  $(7 + 3) \times 4 = 7 \times 4 + 3 \times 4$

④  $(7 - 3) \times 4 = 7 \times 4 - 3 \times 4$

『比例』

30	比例	年 組
		名前

① 下の表は、鉄の棒の長さ $x$ mと重さ $y$  kgの関係を表したものです。

① □にあてはまる数を書きましょう。

長さ $x(m)$	1	2	3	4
重さ $y(kg)$	3	6	9	12

② 鉄の棒の長さが2倍、3倍、4倍、...になると、それにもなつて鉄の棒の重さはどのように変わるでしょうか。

2倍、3倍、4倍、... になる。

😊 2つの数量 $x$ と $y$ があつて、 $x$ の値が□倍になると、それにもなつて $y$ の値も□倍になるとき、「 $y$ は $x$ に比例する」といいます。

② 2つの数量が比例しているかどうか調べましょう。

(しているしていないのどちらかに丸をつけましょう。)

① くぎの本数と重さ

本数 (本)	1	2	3	4
重さ (g)	5	10	15	20

比例  している .  していない

② 誕生日が同じ弟の年齢と姉の年齢

弟の年齢(才)	1	2	3	4
姉の年齢(才)	4	5	6	7

比例  している .  していない

『比例』

31	比例	年 組
		名前

① はり金の長さが重さに比例する関係について考えましょう。

① □にあてはまる数を書きましょう。

長さ $x$ (m)	1 $\square$ 10	2 $\square$ 10	3 $\square$ 10	4 $\square$ 10
重さ $y$ (g)	10 $\square$ 倍	20 $\square$ 倍	30 $\square$ 倍	40 $\square$ 倍

② はり金の長さを  $x$  m、重さを  $y$  g として、 $x$  と  $y$  の関係を式に表しましょう。

😊  $y = \text{きまった数} \times x$  になります。

$$y = \square 10 \times x$$

③ はり金の長さが 10 m のとき、重さは何 g になるでしょうか。

😊 はり金の長さは  $x$  なので、 $x$  を 10 に変身させます。

(式)

$$y = 10 \times 10 \\ = 100$$

答え 100 g

④ はり金の重さが 100 g のとき、長さは何 m になるでしょうか。

😊 はり金の重さは  $y$  なので、 $y$  を 100 に変身させます。

(式)

$$100 = 10 \times x \\ x = 100 \div 10 \\ = 10$$

答え 10 m

『比例』

3 2	反比例	年 組 名前
-----	-----	-----------

① 下の表は、面積が  $12 \text{ cm}^2$  の平行四辺形の底辺  $x \text{ cm}$  と高さ  $y \text{ cm}$  の関係を表したものです。

① □にあてはまる数を書きましょう。

底辺	$x(\text{cm})$	1	2	3	4
高さ	$y(\text{cm})$	12	6	4	3

② 底辺の長さが2倍、3倍、4倍、 $\dots$ になると、それにもなって高さはどのように変わるでしょうか。

$\frac{1}{2}, \frac{1}{3}, \frac{1}{4}, \dots$  になる。

😊 2つの数量  $x$  と  $y$  があって、 $x$  の値が2倍、3倍、 $\dots$  になると、それにもなって  $y$  の値が  $\frac{1}{2}, \frac{1}{3}, \dots$  になるとき、「 $y$  は  $x$  に反比例する」といいます。

② 2つの数量が反比例しているかどうか調べましょう。  
(している・していないのどちらかに丸をつけましょう。)

① 面積が  $18 \text{ cm}^2$  の長方形の、縦の長さ  $x \text{ cm}$  と横の長さ  $y \text{ cm}$

縦の長さ $x(\text{cm})$	1	2	3	4
横の長さ $y(\text{cm})$	18	9	6	4.5

反比例 している ・ していない

【比例】

3 3	反比例	年 組 名前
-----	-----	-----------

① 面積が24 cm<sup>2</sup>の長方形の、横の長さがたての長さに反比例する関係について調べましょう。

① □にあてはまる数を書きましょう。

縦の長さ $x$ (cm)	1 ×	2 ×	3 ×	4 ×
横の長さ $y$ (cm)	24 ↓	12 ↓	8 ↓	6 ↓
	24	24	24	24

② 縦の長さを $x$ cm、横の長さを $y$ cmとして、 $x$ と $y$ の関係を式に表しましょう。

☺  
 $y = \text{きまった数} \div x$  になります。

$$y = \boxed{24} \div x$$

③ 縦の長さが8 cmのとき、横の長さは何 cmになるでしょうか。

☺  
縦の長さは $x$ なので、 $x$ を8に変身させます。

$$\begin{aligned} \text{(式)} \quad y &= 24 \div 8 \\ &= 3 \end{aligned}$$

答え  $3 \text{ cm}$

④ 横の長さが2 cmのとき、縦の長さは何 cmになるでしょうか。

☺  
横の長さは $y$ なので、 $y$ を2に変身させます。

$$\begin{aligned} \text{(式)} \quad 2 &= 24 \div x \\ x &= 24 \div 2 \\ &= 12 \end{aligned}$$

答え  $12 \text{ cm}$

『比例と反比例』

3 4	比例と反比例	年 組 名前
-----	--------	-----------

① 下の表は、50円切手の枚数 $x$ 枚と代金 $y$ 円の関係を表したものです。

枚数	$x$ (枚)	1	2	3	4	5	6
代金	$y$ (円)	50	100	150	200	250	300

① 代金はいつも、枚数の何倍になっていますか。

いつも 50 倍になる。

②  $x$ と $y$ の関係を式に表しましょう。

$y = 50 \times x$

③  $x$ の値が7のとき、それに対応する $y$ の値を求めましょう。

$$\begin{aligned} \text{(式)} \quad y &= 50 \times 7 \\ &= 350 \end{aligned}$$

答え  $y = 350$

④  $y$ の値が500のとき、それに対応する $x$ の値を求めましょう。

$$\begin{aligned} \text{(式)} \quad 500 &= 50 \times x \\ x &= 500 \div 50 \\ &= 10 \end{aligned}$$

答え  $x = 10$



【比例と反比例】

35	比例と反比例	年 組
		名前

1 下の表は、300mの道のりを行くときの、秒速 $x$ mとかかる時間 $y$ 秒の関係を表したものです。

秒速	$x$ (m)	1	2	3	4	5	6
かかる時間	$y$ (秒)	300	150	100	75	60	50

① 秒速が3倍になると、かかる時間は何倍になるでしょうか。

$\frac{1}{3}$  になる。

② 秒速 $x$ かかる時間は、いつもいくつになっているでしょうか。

300

③  $x$ と $y$ の関係を式に表しましょう。

$y = 300 \div x$

④ 秒速8秒のとき、かかる時間は何秒でしょうか。

$$\begin{aligned} \text{(式)} \quad y &= 300 \div 8 \\ &= 37.5 \end{aligned}$$

答え 37.5秒

⑤ かかる時間が30秒のとき、秒速は何秒でしょうか。

$$\begin{aligned} \text{(式)} \quad 30 &= 300 \div x \\ x &= 300 \div 30 \\ &= 10 \end{aligned}$$

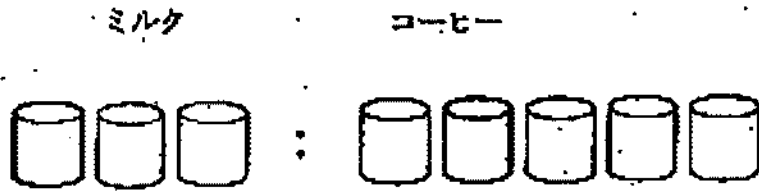
答え 10秒

『比』

36	比と比の値	年 組 名前
----	-------	-----------

① ミルクとコーヒーを混ぜて、ミルクコーヒーを作りました。

① ミルクをカップ3ばいと、コーヒーをカップ5ばい使いました。  
 ミルクの量とコーヒーの量の割合を比で表しましょう。



ミルク
コーヒー

3

:

5

② 上の問題の、比の値を求めましょう。

3

:

5

=

$\frac{3}{5}$

😊 比の値は、  
 $a : b = \frac{a}{b}$   
 と、表します。

② 比の値を求めましょう。

😊 忘れずに約分しましょう。

①  $4 : 5 = \frac{4}{5}$

②  $6 : 10 = \frac{6}{10} = \frac{3}{5}$

【比】

37	等しい比	年 組 名前
----	------	-----------

- ① 次の2つの比が、等しいかどうか調べましょう。  
等しい場合は○を、等しくない場合は×を、( )に書きましょう。

ヒント

$$3 : 5 = 6 : 10$$

😊

両方とも×2になれば、比が等しいといえます。

😊
 

a : b の a と b に同じ数をかけたり、同じ数でわったりしてできる比は、すべて等しい比になります。

① 4 : 5 と 12 : 15 ( ○ )

② 3 : 7 と 12 : 25 ( × )

- ② 4 : 10 と等しい比を○で囲みましょう。


(ア) 40 : 100 (イ) 8 : 14 (ウ) 8 : 20 (エ) 12 : 21

『比』


38	等しい比	年 組 名前
----	------	-----------


- ① 次の2つの比が、等しいかどうか調べましょう。  
等しい場合は○を、等しくない場合は×を、( )に書きましょう。

ヒント




$$6 : 10 = 3 : 5$$

$\div 2$   


$\div 2$   


両方とも÷2になれば、比が等しいといえます。



a : bのaとbに同じ数をかけたり、同じ数でわったりしてできる比は、すべて等しい比になります。

- ① 18 : 19 と 6 : 7 ( × )
- ② 40 : 50 と 4 : 5 ( ○ )

- ② 16 : 20と等しい比を2つ探して○で囲みましょう。

- (ア) 8 : 10 (イ) 8 : 14 (ウ) 4 : 5 (エ) 4 : 6

【比】

39	$x$ にあてはまる数	年 組 名前
----	-------------	-----------

①  $x$  にあてはまる数を求めましょう。

①  $3 : 5 = x : 10$

$$x = 3 \times 2$$

$$x = 6$$

答え  $3 : 5 = 6 : 10$

②  $x : 5 = 6 : 10$

$$x = 6 \div 2$$

$$x = 3$$

答え  $3 : 5 = 6 : 10$

【比】

40	比を簡単にする	年 組 名前
----	---------	-----------

① 次の比を簡単にしましょう。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad 4 : 6 &= (4 \div \boxed{2}) : (6 \div \boxed{2}) \\ &= \boxed{2} : \boxed{3} \end{aligned}$$

😊 4と6、両方の数を最大公約数( )でわる。

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad \frac{2}{3} : \frac{1}{2} &= \left( \frac{2}{3} \times \boxed{6^2} \right) : \left( \frac{1}{2} \times \boxed{6^3} \right) \\ &= \boxed{4} : \boxed{3} \end{aligned}$$

😊 分母の3と2の最小公倍数(6)で通分する。

③ 56 : 42

$$\begin{aligned} 56 : 42 &= (56 \div 14) : (42 \div 14) \\ &= 4 : 3 \end{aligned}$$

④  $\frac{1}{25} : \frac{3}{5}$

$$\begin{aligned} \frac{1}{25} : \frac{3}{5} &= \left( \frac{1}{25} \times \boxed{25} \right) : \left( \frac{3}{5} \times \boxed{25} \right) \\ &= 1 : 15 \end{aligned}$$

## 『比』

41	比を使った問題	年 組
		名前

## ① 『比』の学習をもとに考えてみよう。

- ① ドレッシングを作るのに、す和サラダ油の量の比を4 : 5になるように混ぜます。サラダ油を30mL使うとき、すは何mL必要でしょうか。

$$\begin{array}{ccccccc}
 \text{す} & : & \text{サラダ油} & & \text{す} & & \text{サラダ油} \\
 4 & : & 5 & = & x & : & \boxed{30} \\
 & & & & \text{mL} & & \text{mL}
 \end{array}$$

$$\boxed{x} = \boxed{4} \times \boxed{6}$$

$$= \boxed{24}$$

答え

24 mL

- ② まみさんと妹の枚数の比が4 : 3になるように色紙を分けます。まみさんの枚数は140枚です。妹の枚数は何枚になるでしょうか。

$$\begin{array}{ccccccc}
 & & \times 35 & & & & \\
 \boxed{4} & : & \boxed{3} & = & \boxed{140} & : & \boxed{x} \\
 & & & & & & \times 35
 \end{array}$$

$$140 \div 4 = 35$$

$$x = 3 \times 35$$

$$= 105$$

答え 105枚

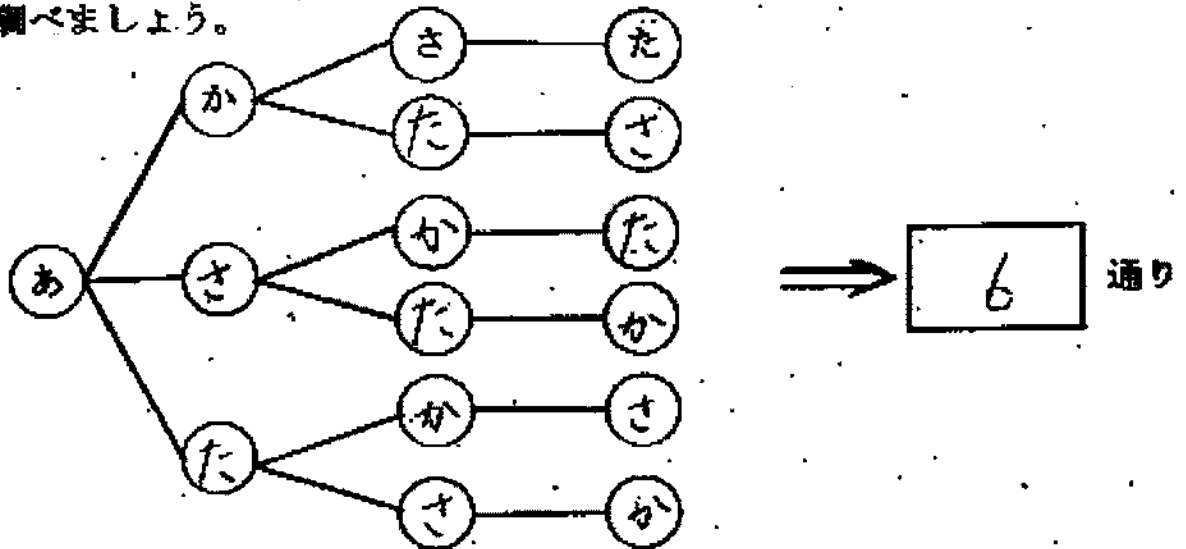
【場合の数】

4.2	並べ方 (1)	年 組
		名前

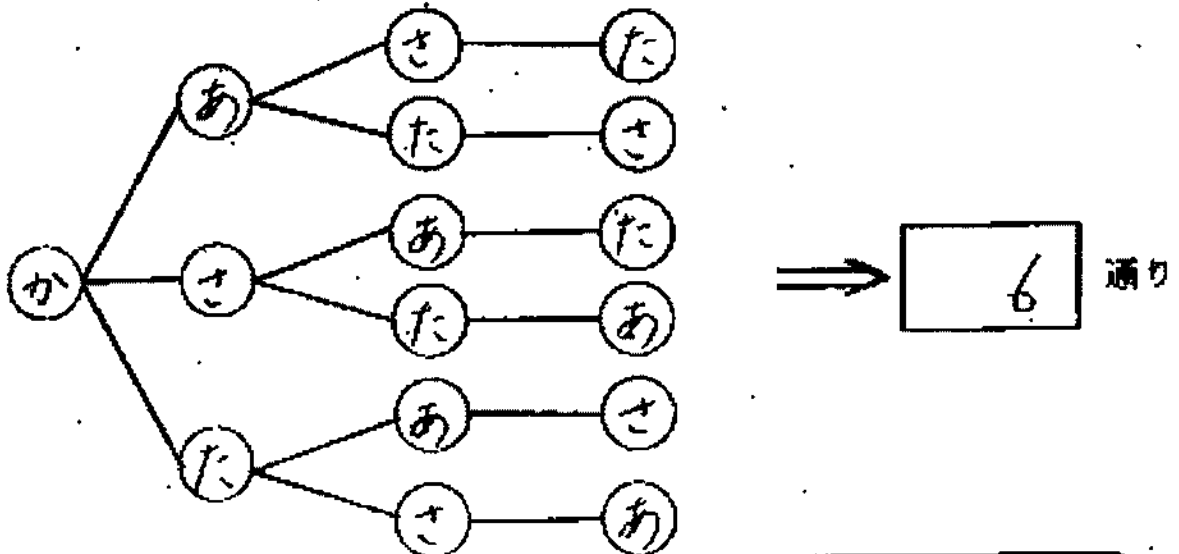
①

あつしさん、かいとさん、さとしさん、たつきさんの4人でリレーのチームを作ります。4人で走る順番の決め方は、全部で何通りあるでしょうか。

① あつしさんが1番目に走ることにして、走る順番にはどんな場合があるか調べましょう。



② かいとさんを1番目に走ることにして、走る順番を調べましょう。



他の2人についても、①のあつしさん、②のかいとさんと同じように、決め方が 6 通りずつあります。

それが4人分、これを式に表します。

式 6 × 4 = 24 答え 24通り

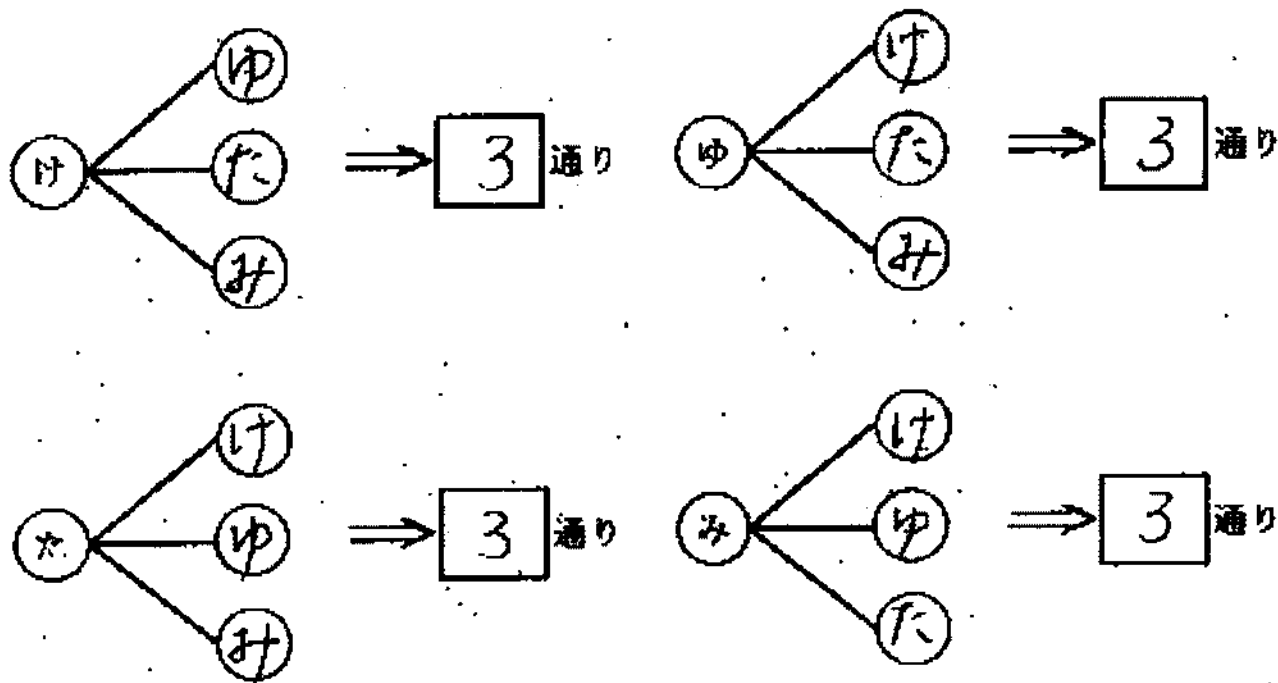


【場合の数】

4 3	並べ方 (2)	年 組
		名前

- ① ①けんじさん、②ゆみさん、③たくやさん、④みきさんの4人の中から、班長と副班長を決めます。班長と副班長の決め方は、全部で何通りあるでしょうか。

①はじめにけんじさんを班長にして、副班長の決め方を順序よく調べましょう。



②全部で何通りあるでしょうか。

①のけんじさんと同じように、決め方が  $\boxed{3}$  通りずつあります。  
 それが4人分なので、

式  $3 \times 4 = 12$  答え 12通り

【場合の数】

4 4	組み合わせ (1)	年 組 名前
-----	-----------	-----------

1 アローズ、ベアーズ、チャンピオンズ、ダンクスの4チームでバスケットボールの試合をします。どのチームとも1回ずつ試合をすることにします。試合の組み合わせは、全部で何通りあるでしょうか。

①アローズをA、ベアーズをB、チャンピオンズをC、ダンクスをDとして、それぞれが試合をする相手チームを全部書いて、同じ組み合わせのものについては、一方を線で消しましょう。

Aの試合	A対B	A対C	A対D
Bの試合	<del>B対A</del>	B対C	B対D
Cの試合	<del>C対A</del>	<del>C対B</del>	C対D
Dの試合	<del>D対A</del>	<del>D対B</del>	<del>D対C</del>



B対AはA対Bと同じ組み合わせだから線で消せます。

②表を使って調べてみましょう。

A	B	C	D
○	○	×	×
○	×	○	×
○	×	×	○
×	○	○	×
×	○	×	○
×	×	○	○



A対B、A対Cと同じです。

③全部で何通りになるでしょうか。

6

通り

【場合の数】

4 5	組み合わせ (2)	年 組 名前
-----	-----------	-----------

- 1 クッキー、チョコレート、キャラメル、ゼリーの4種類のおかしがあります。このおかしの中から3種類を選んでふくろに入れます。おかしの組み合わせは、全部で何通りあるでしょうか。

①表を使って、ふくろに入れるおかしの組み合わせを調べましょう。

ク	チ	キ	ゼ
○	○	○	×
○	○	×	○
○	×	○	○
×	○	○	○

😊  
入れるおかしに○、  
入れないおかしに×を  
かきましょう。

- ②ふくろに入れないおかしを考えて、ふくろに入れるおかしが何通りの組み合わせになるか調べましょう。

入れないおかし	入れる①	入れる②	入れる③
クッキー	チョコレート	キャラメル	ゼリー
チョコレート	クッキー	キャラメル	ゼリー
キャラメル	クッキー	チョコレート	ゼリー
ゼリー	クッキー	チョコレート	キャラメル

答え 4通り

- 2 青、白、黄、緑、赤の5種類の折り紙の中から4枚選びます。折り紙の組み合わせは、全部で何通りあるでしょうか。

選ばない折り紙の  
組み合わせを考え  
ましょう。 😊

⇒

選ばない折り紙  
青、白、黄、緑、赤

答え 5通り

『資料の調べ方』

46	平均を使って比べよう	年 組
		名前

- ① 下の表は、まさとさんの学校の6年1組と6年2組の男子のソフトボール投げの記録です。  
平均のきよりが長いのはどちらの組でしょうか。

ソフトボール投げの記録 (1組)

番号	きより(m)	番号	きより(m)
①	25	⑥	30
②	35	⑦	20
③	30	⑧	30
④	30	⑨	35
⑤	35		

ソフトボール投げの記録 (2組)

番号	きより(m)	番号	きより(m)
①	40	④	25
②	25	⑦	35
③	20	⑧	30
④	30	⑨	30
⑤	25	⑩	20

😊 人数が違うので、合計では比べられない。  
↓  
平均を求めて比べてみよう。  
◎平均の求め方  
合計 ÷ 人数 = 平均

- ① 1組の合計

$$25 + 35 + 30 + 30 + 35 + 30 + 20 + 30 + 35 = 270$$

- ② 2組の合計

$$40 + 25 + 20 + 30 + 25 + 25 + 35 + 30 + 30 + 20 = 280$$

- ③ 1組の平均

$$\boxed{270} \div \boxed{9} = \boxed{30}$$

- ④ 2組の平均

$$\boxed{280} \div \boxed{10} = \boxed{28}$$

1組の方が、  
平均のきよりが長い。

『資料の調べ方』

47	度数分布表を作る	年 組 名前
----	----------	-----------

1 1組のソフトボール投げの記録

番号	きより(m)	番号	きより(m)	番号	きより(m)
①	28	④	17	⑦	26
②	38	⑤	30	⑧	21
③	27	⑥	32	⑩	31
④	28	⑩	29	⑫	29
⑤	34	⑫	31	⑬	24
⑥	30	⑬	35		
⑦	29	⑭	40		



15以上は15が入ります。  
20未満は20は入りません。

2組のソフトボール投げの記録

番号	きより(m)	番号	きより(m)	番号	きより(m)
①	24	③	33	⑤	32
②	22	④	31	⑥	23
③	24	⑤	42	⑦	21
④	40	⑥	36	⑧	34
⑤	18	⑦	35	⑨	17
⑥	35	⑧	35	⑫	33
⑦	19	⑫	27		

1組と2組のソフトボール投げの記録を、散らばりの様子がわかりやすい表にしましょう。

ソフトボール投げの記録 (1組)

きより(m)	人数(人)	
15以上~20未満	一	1
20以上~25未満	丁	2
25以上~30未満	正丁	7
30以上~35未満	正一	6
35以上~40未満	丁	2
40以上~45未満	一	1
合計	19	

ソフトボール投げの記録 (2組)

きより(m)	人数(人)	
15以上~20未満	下	3
20以上~25未満	正	5
25以上~30未満	一	1
30以上~35未満	正	5
35以上~40未満	下	4
40以上~45未満	丁	2
合計	20	

『資料の調べ方』

48	柱状グラフ	年 組
		名前

1 下の度数分布表を、散らばりの特徴がとらえやすくなるようにグラフに表しましょう。

ソフトボール投げの記録 (1組)

きより(m)	人数(人)
15以上~20未満	1
20以上~25未満	2
25以上~30未満	7
30以上~35未満	6
35以上~40未満	2
40以上~45未満	1
合計	19

ソフトボール投げの記録 (2組)

きより(m)	人数(人)
15以上~20未満	3
20以上~25未満	5
25以上~30未満	1
30以上~35未満	5
35以上~40未満	4
40以上~45未満	2
合計	20

